



2023年11月7日

各 位

会 社 名 ダイトウボウ株式会社
代表者名 取締役社長 山内 一裕
(コード：3202 東証スタンダード・名証プレミア)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 三枝 章吾
経営管理本部長
(TEL 03-6262-6557)

2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)の連結業績予想(2023年5月10日付公表)と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績との差異

(1) 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異
(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,200	165	75	70	2.32
今回実績 (B)	1,883	142	57	48	1.61
増減額 (B-A)	▲317	▲23	▲18	▲22	
増減率 (%)	▲14.4	▲13.5	▲22.9	▲30.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	1,945	90	▲0	2	0.07

(2) 差異の理由

売上高において、市況回復を見込んでいたヘルスケア事業の伸び悩みが主要因で、特に夏場の閑散期に復調を期待していた健康商材の引き合いが不芳であったことや受注分の納期の下期へのずれ込みが響き、売上高は業績予想を下回りました。

損益面では、採算改善効果があったものの、商業施設事業における追加コスト負担約14百万円が響き、営業利益が業績予想を23百万円下回りました。その結果、経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益も同様の理由でそれぞれ業績予想を下回りました。

なお、通期連結業績予想につきましては、市況改善に伴う業績向上を見込んでおり、現段階では前回の公表数値を据え置くことといたします。

以上